

山下医科器械ホームページ



<http://www.yamashitaika.co.jp>

医院開業の道しるべ



<http://www.kaigyo-michishirube.com>

yamashita
TOTAL MEDICAL SUPPORT



医療・介護・ヘルスケア用品専門
オンラインショップ メリケア



<http://www.mericare.net/>

東手城ヘルスケアモール



<http://www.healthcare-mall.jp>

山下医科器械株式会社

〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通三丁目6番15号
NOF天神南ビル6階
TEL 092-726-8200 FAX 092-726-8212

65th Interim Business Report

2012.6.1~
2012.11.30

山下医科器械株式会社

第65期 中間報告書

証券コード：3022

yamashita
TOTAL MEDICAL SUPPORT

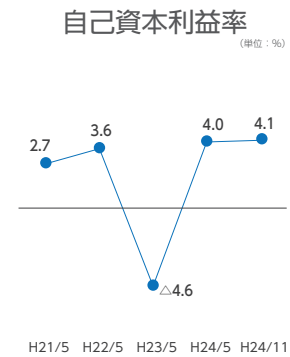
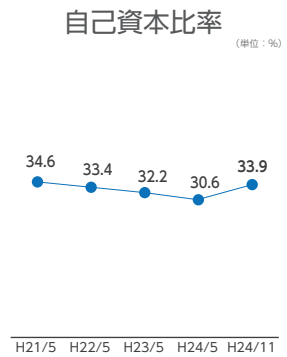
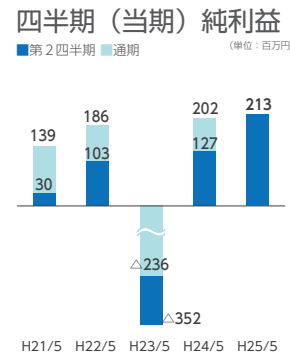
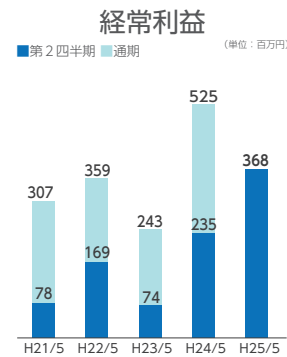
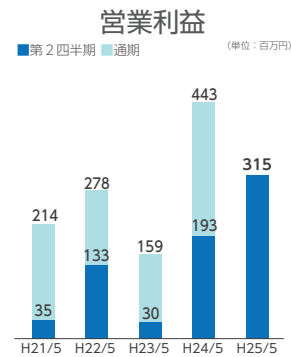
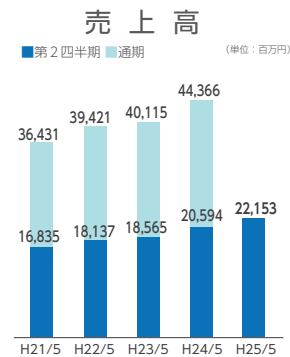
営業&財務ハイライト

山下医科器械株式会社は「感謝と行動」を行動理念とし、スピード(Speed)、スマイル(Smile)、サービス(Service)、確かさ(Sure)の4Sをあらゆる企業行動の指針としております。
 私たちは医療機関等のお客様にとってなくてはならないパートナーとして、また健全な社会的存在として認められる企業となるよう、より質の高い製品・サービスを提供し続けてまいります。

当中間期の主なポイント

- 医療機関に対して一貫した購買・物流面での効率化支援を実施
- SPD（病院内物品管理受託業務）契約施設数は順調に増加
- 診療報酬改定の影響を受けない医療機器の販売増が利益面を底上げ
- 中期経営計画（2011年7月発表）に掲げる目標の達成に向けて、順調に推移

連結財務ハイライト



このような状況の下、当社グループでは、取引先医療機関とのリレーション強化による、より高度な総合医療支援サービスの提供を実現すべく、本部組織を再編し、営業支援体制を強化いたしました。これにより、購買・物流面での効率化を図りたいという医療機関の強い要請に対する支援機能を高めるとともに、付加価値の高い商品企画や流通サービスの提供によって、医療機関のコスト削減や業務改善へつなげる企画提案活動を積極的に推進してまいりました。

これらの活動の成果であるSPD（病院内物品管理受託業務）契約施設の増加に対応するため、SPDセンター（佐賀県鳥栖市）を拡張し、同センターの稼働率向上による物流の効率化、商品販売や手数料収入の拡大を図っております。また、医療ICT（情報通信技術）分野では、従来の電子カルテ・オーダリングをはじめとする病院内情報化の支援に加え、地域医療ネットワークや在宅医療支援、認知症対策等における新たなビジネスモデルの構築によるマーケットの開拓に取り組んでおります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は221億53百万円（前年同四半期比7.6%増）となり、利益面につきましては、売上増加に伴う売上総利益の増加により営業利益は3億15百万円（前年同四半期比63.5%増）、経常利益は3億68百万円（前年同四半期比56.8%増）、四半期純利益は2億13百万円（前年同四半期比67.5%増）となりました。

社長メッセージ

株主の皆様には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
 2013年5月期第2四半期連結累計期間（2012年6月1日から2012年11月30日まで）のビジネスレポートをお届けするにあたり、ご挨拶をかね、営業の概況等についてご報告申し上げます。

代表取締役社長

山下尚登



社長メッセージ

中期経営計画の中間年度への突入

当社グループでは、トータルメディカルサポート（総合医療支援）企業として、地域医療への一層の貢献と企業価値向上を目指し、「基盤事業の強化」「事業構造の改善」「人材の育成」「企業グループの付加価値創造」の4施策を柱とする中期経営計画（平成24年5月期～平成26年5月期）を推進しております。また最終年度の具体的な経営目標として、連結売上高450億円・経常利益400百万円の達成を目指しております。

本中期経営計画の指針に基づき様々な取り組みを展開する中、当第2四半期連結累計期間におきましては、SPD契約施設の増加や顧客深耕による機器更新案件の受注増等、各種施策が奏功し、一定の成果をあげることができたものと考えております。

しかしながら、依然として厳しい事業環境が続くことが予想される中、今後も全社一丸となって各施策に取り組み、更なる企業価値の向上・シェアの拡大に努めてまいります。

通期の見通しについて

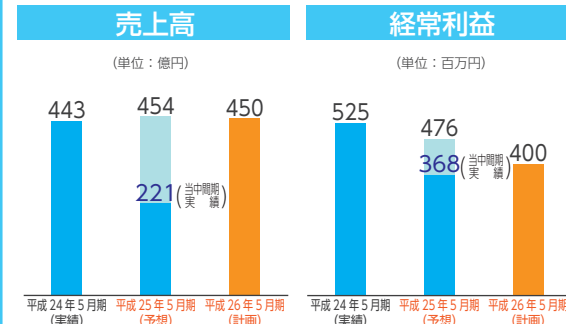
本年度下期におきましては、SPD契約施設の更なる増加を予定しており、引き続き医療機器消耗品や低侵襲治療用医療材料等の売上増加を見込んでおります。また、急性期医療機関の建替え等に伴う医療機器や設備工事の受注も継続的に見込まれることから、通期の連結業績予想といたしましては、期初予想を上回る、売上高454億61百万円、営業利益3億87百万円、経常利益4億76百万円、当期純利益2億50百万円を予想しております。

株主の皆様におかれましては、引き続き当社グループへのご支援を賜りたく、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

中期経営計画 基本方針 平成24年5月期～平成26年5月期

- 1 基盤事業の強化
- 2 事業構造の改善
- 3 人材の育成
- 4 企業グループの付加価値創造

中期経営計画 進捗状況 平成24年5月期～平成26年5月期



セグメント情報



一般機器分野

売上高 38億10百万円
(前年同四半期比0.0%増)

一般機器分野は、汎用医療機器から高度医療機器まで、幅広い製品を取り扱う当社の中核事業分野です。関与する診療科目も多岐にわたり、特に整形外科関連機器や臨床検査機器は、専門営業グループによる販売活動を行っています。

低侵襲治療分野

売上高 50億82百万円
(前年同四半期比10.6%増)

低侵襲治療分野は、診療科目に関わらず、技術的進歩が加速している医療分野です。そのため、より専門性の高い治療技術が要求されることも確かです。特に内視鏡は、検査・処置だけでなく、直接的な治療を目的として応用範囲がますます拡大していくことが予想されます。またX線透視下で行う画像診断治療、IVR分野や、循環器系治療に使われるPTCAバルーンやペースメーカーなどにおいても、様々な商品を取り扱っています。

医療情報分野

売上高 5億19百万円
(前年同四半期比12.2%減)

医療機関のIT化は、医療の現場だけではなく、病院の経営や運営面においても多大なメリットをもたらします。当社は、医療事務用コンピュータや院内情報システムを取り扱い、医療機関に快適で信頼できる情報システムの環境を提供しております。

一般消耗品分野

売上高 111億83百万円
(前年同四半期比8.3%増)

一般消耗品分野は、医療機関が使用する様々な医療用消耗品を取り扱っています。この分野に関し当社は、院内物品管理システムであるSPD (Supply Processing & Distribution) の提案を進め、お客様の物品管理業務等をサポートするとともに、病院経営の効率化をサポートしています。

メディカルサービス分野

売上高 14億41百万円
(前年同四半期比25.8%増)

メディカルサービス分野は、病院の新規開業支援をはじめ、医療ガス配管設備工事、メンテナンスサービス、医療廃棄物収集運搬請負、CT・MRI等の画像診断装置販売、福祉介護用品販売といった広範囲にわたるサービスメニューが用意されています。

● 医療モール事業

売上高 20百万円
(前年同四半期比18.8%増)

「地域医療の発展に貢献する」という経営理念に基づき、地域から求められる質の高い医療を受ける機会を創出するため、複数の医療施設をコーディネートして提供することのできる医療モール事業を展開しています。

株主様インフォメーション

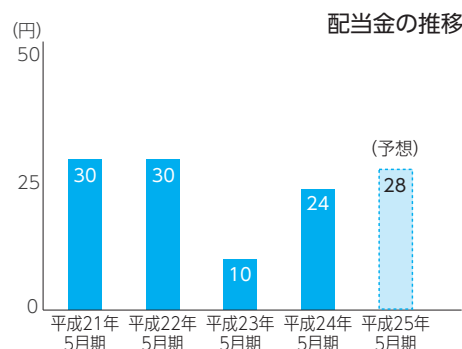
当社は、株主様への利益還元のため

「剰余金の配当」と「株主優待制度」を実施しております。

● 配当金の方針

当社は、剰余金の処分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様への安定的かつ継続的な配当を実施することを基本方針とし、連結配当性向30%を基準に、業績等を勘案して利益還元を行っております。

かかる方針を踏まえ、本年度の期末配当につきましては、1株あたり28円を予定しております。



● 株主優待制度のご案内



当社は、株主の皆様からの日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に保有いただける株主様の増加を図ることを目的として、年2回、第2四半期末時点および期末時点での株主様に対して、株主優待を実施いたしております。

● 株主優待制度の内容について

- 対象株主**
毎年11月30日および5月31日現在の株主名簿に記録された1単元（100株）以上保有の株主様を対象といたします。
- 優待の内容**
毎年11月30日および5月31日現在の下記基準の保有株式数に応じて、当該商品を贈呈いたします。

保有株式数	優待品
100株～999株	500円相当のクオカード
1,000株～1,999株	1,000円相当のクオカード
2,000株以上	1,500円相当のクオカード

③ 贈呈の時期

11月30日現在の対象株主様 → 2月中旬
5月31日現在の対象株主様 → 8月下旬

会社概要・株式の状況 (2012年11月30日現在)

会社概要

会社名	山下医科器械株式会社 YAMASHITA MEDICAL INSTRUMENTS CO.,LTD.	
創業	1926 (大正15) 年8月	
設立	1950 (昭和25) 年4月	
資本金	4億9,402万5,000円	
本店	〒857-8533 長崎県佐世保市湊町3番13号 〒810-0004	
福岡本社	福岡県福岡市中央区渡辺通三丁目6番15号 NOF天神南ビル6階	
従業員	508名 (連結 2012年5月31日現在)	
連結子会社	株式会社イーピーメディック	
役員	代表取締役社長	山下 尚登
*印は執行役員を兼務	取締役	*吉野 敏彦
	取締役	*伊藤 秀憲
	取締役 (社外)	小高 喜久夫
	取締役 (社外)	古閑 慎一郎
	常勤監査役 (社外)	松尾 正剛
	常勤監査役	山下 耕一
	監査役 (社外)	山下 俊夫

執行役員	執行役員	吉野 敏彦
	執行役員	伊藤 秀憲
	執行役員	北野 幸文
	執行役員	土田 哲也
	執行役員	嘉村 厚

株式の状況

発行可能株式総数	8,000,000 株
発行済株式の総数	2,553,000 株
株主数	2,562 名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山下 尚登	448,400	17.56
山下 耕一	274,900	10.77
株式会社ミック	222,952	8.73
山下医科器械社員持株会	82,932	3.24
山下 弘高	80,000	3.13
オリンパスメディカルシステムズ株式会社	60,000	2.35
株式会社親和銀行	48,000	1.88
株式会社ウイン・インターナショナル	46,500	1.82
山下 浩	43,000	1.68
株式会社大黒	42,400	1.66

*持株比率は発行済株式の総数から自己株式890株を控除した株数に対する比率を表示しております。

株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
剰余金の配当基準日	5月31日 中間配当を行う場合は11月30日
定時株主総会	毎年8月
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 http://www.yamashitaika.co.jp ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話 お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続 お取扱店		・みずほ証券 本店および全国各支店 フラネットブース (みずほ銀行内店舗) みずほスマートフォンではお取扱いできません。 ・みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 ※トラストラクンジではお取扱いできません。
未払配当金 のお支払	・みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ・みずほ銀行 本店および全国各支店 ・みずほ証券 (取次のみ)	
ご注意	支払明細発行については、右の「証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用下さい。	・特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売却はできません。 ・証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。